

IT化推進で業務を効率化

音声入力が強力サポート

兵庫県神戸市を中心にアルバ薬局の名称で11店舗の調剤薬局を展開するアルバ(社長横田裕昭社長)は、「社会に貢献する薬局・薬剤師をめざす」を基本理念に、服薬指導時には、患者とのフェーストゥフェースの対応を心がけている。特に正確・安全・迅速な調剤を遂行する意味で、IT化を積極推進するなど薬剤師業務の効率化を図っている。今年に入り、ネグジット総研が販売する音声認識薬歴作成支援システム「ライラ」(ライラ)を全薬局に導入。薬歴記録入力時間の大幅な削減で効果を発揮している。

横田社長は、「薬剤師は処方箋応需から投薬までの一連の業務の中で、『常に間違っていない』というストレスにさらされている。その緊張状態の中では、患者対応で、本当の笑顔などは作れない。業務効率化の機器導入により、そのストレスを少しでも軽減することが必要だと考えた」と語る。これまで2次元コード、電子薬歴システム、薬袋自動発行システム、全自動錠剤分割包装机、全自動調剤システムの導入などを、全社的に導入してきた。

「ライラ」は高い認識精度を持ち、キー入力をなくし、普通に会話するようにマイクに話さず、音声のまま文章として記録できる点が大きな特徴だ。「使用する人」を固定せず、事前登録がなくても、誰の声も

認識。薬歴作成に特化し、医薬品名から服薬支援まで約5万の医療用語を搭載しているため、専門用語もスムーズに変換し、効率化をサポートする。さらに、個人の発音の癖や音声の特徴を学習し、使い込むほどに認識精度が向上する音響学習機能や

略語の単語登録、長文、定型文を登録することができるアンブレート機能などを搭載している。音声による薬剤情報検索が可能で、「警告、禁忌、効能・効果、用法・用量、併用禁忌、重大な副作用」の6項目について、添付文書の情報検索もできる

という。同社でもレベル60に達する薬剤師の場合、独自のレポート作成も音声入力で行っている。横田氏は「薬歴記録入力のための残業も多かったが、ライラ導入後は、ほぼゼロになった」と話す。調剤業務で機械化できるところは徹底的に取り組み、本来、薬剤師が注力しなければならぬ投薬時の患者対応に時間を有効に使うことで、余った時間で勉強会など、有効に使うことができようになったと話す。

横田氏は「働いている薬剤師の様子や、明らかに変わっています。特に患者数の多い薬局の場合、薬歴記録の入力に時間がかからないことが大きな改善点。導入して良かった」とその効果を実感している。今後も、薬局業務のさらなる効率化を追求していくことで、薬局本来の品質向上につなげていきたいと考えている。

アルバ薬局新長田店



アルバ薬局新長田店のスタッフ(中央が横田社長)

投薬時の患者対応が充実

アルバ薬局新長田店(神戸市長田区)も、ライラの導入後、業務効率化で成果を上げている薬局の一つ。

新長田店はJR新長田駅から徒歩1分の医療モールビル内2階に位置する。処方箋の大半はモール内クリニックからで、月間心需枚数は1500〜1600枚に及ぶ。

現在、薬剤師スタッフは6人体制で対応している。佐藤慈薬局長は、「ライラ」の導入で、「通常」のキー入力よりも作業が5倍速まった。単純処方であれば、1人当たりの入力は一分ほどで終了できる。特に医療用語が豊富で、格段に変換がスムーズ。その日の患者さんの薬歴記載はその日のうちに終えて帰ることができると語る。また、手入力の際には、「気持ちの上で早く終わらせよう」と簡潔にまとめてしまいがちだった。ライラは、

精度を高め、キー入力をなくし、普通に会話するようにマイクに話さず、音声のまま文章として記録できる点が大きな特徴だ。「使用する人」を固定せず、事前登録がなくても、誰の声も

認識。薬歴作成に特化し、医薬品名から服薬支援まで約5万の医療用語を搭載しているため、専門用語もスムーズに変換し、効率化をサポートする。さらに、個人の発音の癖や音声の特徴を学習し、使い込むほどに認識精度が向上する音響学習機能や

略語の単語登録、長文、定型文を登録することができるアンブレート機能などを搭載している。音声による薬剤情報検索が可能で、「警告、禁忌、効能・効果、用法・用量、併用禁忌、重大な副作用」の6項目について、添付文書の情報検索もできる

という。同社でもレベル60に達する薬剤師の場合、独自のレポート作成も音声入力で行っている。横田氏は「薬歴記録入力のための残業も多かったが、ライラ導入後は、ほぼゼロになった」と話す。調剤業務で機械化できるところは徹底的に取り組み、本来、薬剤師が注力しなければならぬ投薬時の患者対応に時間を有効に使うことで、余った時間で勉強会など、有効に使うことができようになったと話す。

横田氏は「働いている薬剤師の様子や、明らかに変わっています。特に患者数の多い薬局の場合、薬歴記録の入力に時間がかからないことが大きな改善点。導入して良かった」とその効果を実感している。今後も、薬局業務のさらなる効率化を追求していくことで、薬局本来の品質向上につなげていきたいと考えている。

横田氏は「働いている薬剤師の様子や、明らかに変わっています。特に患者数の多い薬局の場合、薬歴記録の入力に時間がかからないことが大きな改善点。導入して良かった」とその効果を実感している。今後も、薬局業務のさらなる効率化を追求していくことで、薬局本来の品質向上につなげていきたいと考えている。



投薬の際にもリラックスした笑顔を提供

精度を高め、キー入力をなくし、普通に会話するようにマイクに話さず、音声のまま文章として記録できる点が大きな特徴だ。「使用する人」を固定せず、事前登録がなくても、誰の声も

認識。薬歴作成に特化し、医薬品名から服薬支援まで約5万の医療用語を搭載しているため、専門用語もスムーズに変換し、効率化をサポートする。さらに、個人の発音の癖や音声の特徴を学習し、使い込むほどに認識精度が向上する音響学習機能や

略語の単語登録、長文、定型文を登録することができるアンブレート機能などを搭載している。音声による薬剤情報検索が可能で、「警告、禁忌、効能・効果、用法・用量、併用禁忌、重大な副作用」の6項目について、添付文書の情報検索もできる

音声認識薬歴作成支援システム「ライラ」

音声入力で正しく薬歴作成。薬局業務の効率化・高品質化を目指して。

Lyra「ライラ」の特長

- 音声の事前登録不要
- 医療用語に強い辞書
- 音声で薬剤情報検索
- 簡単操作と学習機能

- 使用する人を固定せず、事前登録なしにどなたの音声も認識します。
- 医薬品名から服薬支援まで、約5万の医療用語を搭載、スムーズな入力を実現します。
- 音声による薬剤情報検索が可能です。
「警告、禁忌、効能・効果、用法・用量、併用禁忌、重大な副作用」の6項目について添付文書の情報が検索できます。
- 登録された文章は1文でも複数文同時でもマウス操作で簡単に薬歴作成画面に移動できます。
- 学習機能によって、より高い認識率を得ることができます。

環境 対応機種/pentium4以上
必要なシステム/Microsoft Windows XP Professional SP2以上
メモリ/512MB以上(推奨1GB以上) モニタ/解像度1024×768ドット以上 HD容量/40GB以上
*Windowsは米国Microsoft Corporationの登録商標です。 *本製品の音声認識技術はAmiVoice®を使用しています。
*AmiVoice®は株式会社アドバンスト・メディアの登録商標です。
*本製品に収録されている著作物は、著作権法で認められている範囲内で使用できます。



ハンドマイク



ヘッドマイク